



学校目標 ふるさとを愛し、共に学び、心豊かにたくましく生きる「仁比山っ子」の育成

にこにこ笑顔であいさつ いっしょうけんめい無言で掃除をする やさしさいっぱいなかよくする子
まじめにこつこつ勉強する子 ◎ こころと体をきたえ 進んで運動する子

12月になりました。「師走」・・学期末になり、2学期の学習のまとめの時期です。今年度は「コロナ禍」での臨時休校で、授業時数は大丈夫なのだろうか、など心配をおかけしておりました。学校では、定期的に授業時数や進度について確認しながら、行事を検討してきました。現在、授業時数も昨年度のようになり、進度も予定通りになっています。保護者の皆さまのご理解・ご協力のおかげだと感謝しております。

さて、教職員の指導に関するアンケート、いじめに関するアンケートへのご協力ありがとうございました。この中に「ゲームでのトラブル」や「困っていること」など、お知らせいただきました。今までも「学校だより」や「家庭教育学級」で取り上げたり、生活朝会や各学級で話をしたりして指導を継続していますが、今号は改めてオンラインゲーム等に関する注意についてお知らせいたします。

【子どもたちの中で流行している「フォートナイト」について問題点】

FORTNITE(フォートナイト)とは?

(インターネットより引用)

Nintendo Switch かスマホでプレイする子どもが多い。友達とネット上でつながり、ボイスチャットや文字でコミュニケーションを取りながら協力してゲームを進めることができる。このゲームを通して、今、様々なトラブルが起きている。

○勝手に課金問題

基本料金で遊べるゲームだが、課金したくなるように作られている。親に無断で課金(携帯の料金決済やクレジットカードの持ち出しなど)することが問題となっている。

○ギフト機能による「くれくれ問題」

アイテムなどを購入する際、「ギフト」として購入すると友達にそのアイテムをあげることができるという機能がある。これにより、課金を容認されている子どもが多くアイテムをプレゼントする、逆に友達から「ほしい」と言われ断れない、などのトラブルが多発している。また、友達に代理でアイテムを購入してもらうことも可能なため、親が知らないところで金銭のやりとりがされていることもある。

○「discord (ディスコード)」によるコミュニケーション問題

フォートナイト内のチャット機能により、友達だけでなく友達の知り合いなど知らない人ともつながることが可能。また、discord (ディスコード) というアプリを使うと文字でのやりとりも可能になる。特に文字でのやりとりは誤解を生みやすくトラブルの温床になっている。(※文字でのやりとりのトラブルは、SNS やLINE でも起きている)

○学校生活への悪影響

学校に行き渋る子どもの理由がこのゲーム内でのトラブルになることがある。「ゲーム内でいじめられた」「アイテムをくれくれとしつこく言われる」「アイテムをあげないから口をきいてくれない」「悪口がいっぱい送られてきたから学校に行きたくない」・・
遅くまでゲームをし、授業中に居眠りをする。集中力がない。きれやすくなった。無気力。

～オンラインゲーム等に関するお願い～

教室や休み時間の子どもたちの会話の中でも、ゲームの方法やアイテムなどについての話も耳にします。近年、インターネットの普及やゲーム

機の進化により、オンラインゲームが大流行しています。子どもたちはもちろん大人にとっても魅力的なものになっているようです。一人でゲームをしていても、オンライン上で友達や知らない人とでさえ、一緒にプレイをすることができるため、よりゲームを楽しめるようになっていきます。

ご家庭の状況はいかがでしょう。小学生の間でもボイスチャットをしながらプレイできるゲームなど家族で楽しみながら話題にあがることも多いように思います。しかし、楽しい反面、オンラインゲームによる問題やトラブルもあります。全国的に見ても、下の4つがトラブルとして挙がっています。その他、・ネット上で知り合った人とのトラブル（誘拐や監禁などの事件・・・）などもあります。

- | | |
|-----------------------|------------------------|
| ・オンラインゲーム上での仲間はずれ | ・1日何時間もゲームをしてしまう（依存傾向） |
| ・ボイスチャット中の言葉づかい（暴言など） | ・課金などに関するトラブル |

年齢制限について

オンラインゲームには、小学生でも楽しめるものもいろいろとあります。しかし、SSW（スクールソーシャルワーカー）寺本先生の講話の中で示されたように、ゲーム内容によってはCEROレーティングマーク（年齢制限分類）がついています。小学生以上が対象になっているものも

ありますので、ゲームを購入される際やオンライン上で必ずご確認くださいませようよろしくお願いします。

主なゲームの対象年齢

- | | |
|------------------|---------------|
| ・荒野行動・・・17歳以上 | ・PUBG・・・17歳以上 |
| ・フォートナイト・・・15歳以上 | など |

上記のような15歳以上の子どもを対象に作っているゲームは、表現内容等で小学生がプレイすることは好ましくないと思います。子どもが熱中しすぎてゲームの時間を守らない、夜遅くまで起きている（朝起きられない）などの話も聞きます。

また、オンラインゲームでは、トラブルがあっても見つかりにくいという側面もあります。今一度、ご家庭のゲームに関しての状況を確認してください。「みんなもやっているから」と子どもが言って何となくプレイさせている、決めていたルールが守れなくなっているというご家庭もあるのでは・・・と心配です。オンラインゲームに限らず、ゲームをする場所、時間、オンラインやチャットは許可するのか、などご家庭でしっかりと話し合っルールを決めることが大切です。ルールを決めたら、家族で協力していくことも大事です。ある雑誌では、『「ゲームはリビングでさせる」「寝る前に家族全員のゲーム機やスマホなど、リビングの机におく」という方法が効果的』と書いてありました。参考にされてください。

これからの時代を生きていく子どもたちから、ネットという世界を取り上げて一切触れさせないということはなかなか難しいでしょう。しかし、まだ世の中の仕組みの理解や、コミュニケーション能力が未発達な子どもたちに、自由にネットの世界に触れさせるのは大変危険なことです。

保護者の皆様は常に、オンラインゲームを含めた子どもたちのネット利用の状況を把握し、小学生の利用に適切なものか考えていくことが必要です。また、それと同時に、ネットを適切に利用する能力を子どもたちに身に付けさせていくことも大切です。